

そよかぜ学級 学級経営案

A-1 学級経営案

<児童の実態>

- ・ 知的障害と自閉症を併せ持つ児童2名在籍。
- ・ 偏食はあるが、元気である。
- ・ コミュニケーションがうまくとれない。
- ・ 高い場所を好み、危険なことがあまり分からない。

<目 標 >

- 元気に学校生活を送る子。
- 明るく友達と仲良くする子。
- 集団生活のきまりを守る子。
- 落ち着いて学習する子。

<特別活動>

- ・ 二人が安定して教室で過ごせるように、環境整備をした上でお互いの関係を築いていきたい。
- ・ 学校行事や児童集会にはできるだけ参加させ、多くの児童とふれ合わせたい。

<教 科>

- ・ 基本的なコミュニケーション方法を身につけさせ、意思を伝えられるようにしていきたい。
- ・ 教育的ニーズを把握し、教育課程を編成するとともに、ねらいを明確にし指導方法などを充実させたい。

<生活単元学習>

- ・ 全校活動や学年活動などと教科を関連づけながら、スモールステップで進めていく。
- ・ 児童の発達段階や特性を考慮して、興味関心を手がかりに、楽しみながら学習できるようにしていく。

<日常生活の指導>

- ・ 基本的な生活習慣が身に付くよう継続して指導する。
- ・ 安全面、衛生面、身辺自立、人との関わり方などきめ細かく指導し身につけさせる。

< 基本的な生活習慣 >

- ・ 挨拶、排泄、手洗い、食事、衣服の着脱、整頓などを繰り返し指導する。
- ・ チャイムを意識付けながら、学校生活のルールを身につけさせる。
- ・ 交通ルールや安全な遊びなどを指導していく。
- ・ 掃除や当番活動などの役割を果たすよう指導する。